

令和6年度 園経営計画 足立区立加賀保育園

園長 岩島 裕子

1 園の経営目標

- (1) 子どもの人権を尊重し、周囲の人や環境との主体的な関わりや心動かす経験を通して、「健やかな心と体」「思いやりの心」「豊かな感性と表現する力」を育む。
- (2) 保護者との信頼関係を大切に、寄り添い共感し、子育ての喜びを感じられるようにしていく。
- (3) 地域の子育てを支える拠点として、子育て家庭のニーズに合った支援を積極的に行う。

2 園の現状

- (1) 子どもたちは毎日、自然豊かな広い園庭で体を動かして伸び伸びと遊んでいる。また、ホールや室内など、活動の場を自ら選び、主体的に過ごしている。
- (2) 保育者は、保育環境についての学び合いや、遊び環境の再構築、環境改善に積極的に取り組み、安心安全で子どもにとってよりよい人的物的環境を常に探り、保育の質向上に努めている。
- (3) 一時保育の利用者が多い。また、園庭遊びや行事に継続的に来園する利用者もあり、保育施設の少ない地域での子育て支援需要の高さを強く感じる。公園や児童館に隣接し身近に感じやすい保育園であることを活かし、垣根をより一層低くできるよう地域向け事業の周知に努め、地域の中の区立園として地域の子育て家庭の支援を担うべく、さらに工夫していく。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項－1	夢中になって遊べる環境を整える。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 「やってみたい!」「試したい!」園内全部を遊び場にする。	ア 子どもの思いや考えが実現できる物や場の設定をする。 イ 体験してほしい活動をイメージして遊びを提示する。 ウ 子どもの姿から遊び環境を期ごとや適時に再設定する。
(2) 思わず体を動かしたくなる遊び環境をつくる。	ア 子ども自ら体を動かすことを楽しめる室内環境にする。 イ 室内・廊下・玄関前を整備し、2か月ごとに再構成する。 ウ 安心安全を守り、わくわくできる環境を毎日整備する。
重点的に取り組んでいきたい事項－2	楽しい音と歌で豊かな心を育む。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 主体的に「おとあそび」を楽しむ環境を整える。	ア 音、声の表現の楽しさや心地良さを味わえるようにする。 イ 0歳児から5歳児みんなが楽器や歌を自由に楽しむ。 ウ 楽器に興味をもち自由表現を楽しめる環境を用意する。
(2) きれいな音で心を育む。	ア 保育者や専門家の生演奏を聴く機会を3回以上つくる。 イ 子どもや保育者の声を含め、保育中の音環境を整える。
重点的に取り組んでいきたい事項－3	大切に、丁寧に関わり、自分も友達も大事にする心を育てる。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 保育者が応答的、肯定的に関わる。	ア 一人一人を大切に、否定語を使わず応答的に接する。 イ 子どもが安心して思いを表現できるよう受け止める。 ウ 保育者の言動を振り返り意見交換し、常に人権意識をもつ。
(2) 多様性を大切にし、主体性を育む。	ア 保育者間の子どもの姿の共有で、見守る保育を進める。 イ 人権や生命の安全など、保護者と一緒に考えていく。 ウ 友達や自分のよいところを認め合える機会を多くする。